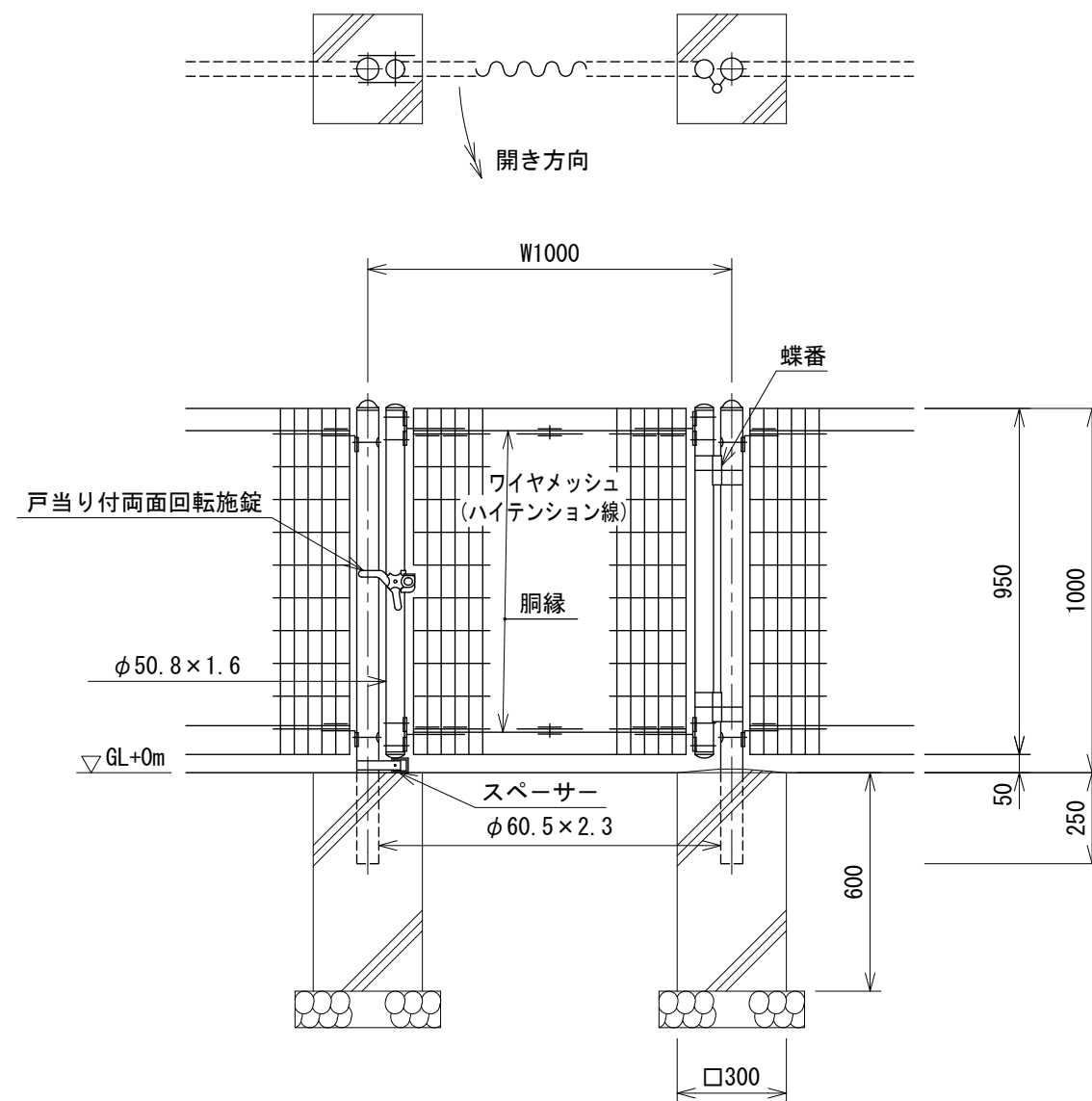
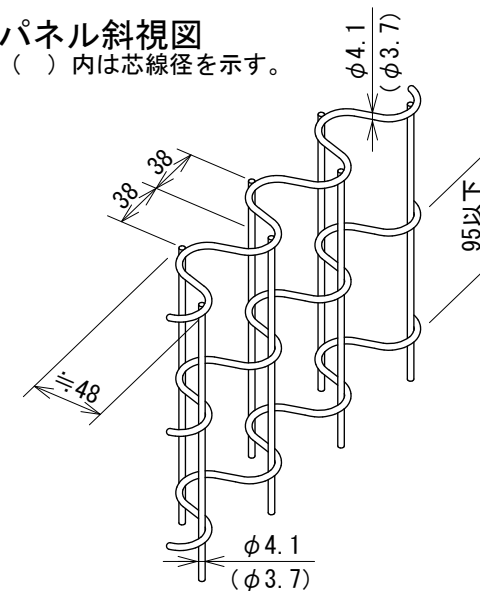


AR-SS片開き門扉  
H1000×W1000 S=1:20  
[積雪寒冷地用]

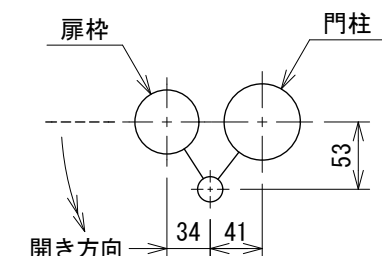
(風荷重は昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 GL+0m に依る)



パネル斜視図  
( ) 内は芯線径を示す。



門柱・扉枠位置関係図



設計条件

- 風 荷 重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。  
雪 荷 重・・・積雪深さ1.2m以下(雪密度0.3t/m<sup>3</sup>)  
荷重は沈降圧のみとする。  
尚、風荷重と雪荷重の組合わせは行わない。  
基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/m<sup>2</sup> (10t/m<sup>2</sup>)  
凍土深さ30cmとする。

備考

1. 外装について
- |             |                                   |
|-------------|-----------------------------------|
| ・門 柱、枠 体    | ・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装 |
| ・パネル取付金具類   | ・・・亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装              |
| ・ワイヤメッシュ    | ・・・亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装              |
| ・銅 縁        | ・・・溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理                |
| ・ボルト、ナット    | ・・・溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理                |
| ・戸当り付両面回転施錠 | ・・・溶融亜鉛めっきのみ                      |
| ・スペーサー      | ・・・溶融亜鉛めっきのみ                      |
2. 本図門扉は片側180°開きとする。

⚠ 注意

- ・施錠門柱の扉開き側に障害物(兼用フェンス、壁など)を有する場合には、両面回転施錠の戸当りが障害物と干渉するため、開き方向の変更が必要である。